

おびひろ氷まつり開幕



発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社2013

速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは
0120-464-104

ぶんぶん号



多目的取材・宣伝車「道新ぶんぶん号」は2004年8月に誕生。マイクロバスに発電機、プリンター、パソコン、デジカメを積み、機動性を生かして編集号外やイベント新聞、被災地における生活情報の発行などを行っています。出勤回数はこれまでに2000回を超えました。

祝50回 氷彫刻大会 造形美競う



知事賞に選ばれた平田さんの作品「～龍～」

第50回おびひろ氷まつりが25日、開幕した。関連イベント「氷まつり氷彫刻記念大会」(帯広のまつり推進委員会主催、北海道新聞帯広支社共催)の審査が同日、まつり会場の緑ヶ丘公園で行われ、横浜市のホテル従業員・平田浩一さん(44歳)が最高賞の北海道知事賞に選ばれた。

作品名は「～龍～」。背中さんの「A Forest」に球体を載せた龍を丁寧に彫り上げた。平田さんは、うろこや細かい部分を表現するのが大変だった。球体の理師ら28人が参加し、23日中にあるタツノオトシゴを25日の3日間で作品を完成、創造性や芸術性などを競った。氷まつり最終日の新聞帯広支社賞は、横浜市のホテル従業員・門口健治

27日まで展示している。その他の受賞者は次の通り。



作品作りに取り組む参加者=24日

氷まつりは氷彫刻大会のほか、こども氷のお面展、冬のおほけ屋敷、スノーボードエアコンテスト(26日のみ)やステージのキャラクターショーなどさまざまなイベントが行われる。また「アイスカフェ」ではホットカクテルなどの温かい飲み物や十勝産小麦を使ったピザやミートソーススパゲティ「十勝ポロネーゼ」なども提供する。午前10時～午後8時(最終日は午後5時)。

り。(敬称略)
▽帯広市長賞 秦武日児(福岡県)▽帯広市議会議長賞 曾根秀幸(千葉県)
▽NPO法人日本氷彫刻会 総本部会長賞 根本一夫(同)▽同北海道地方本部会長賞 岩川晋(青森県)
▽帯広商工会議所会頭賞 森田久旭川市▽帯広観光コンベンション協会会長賞 一ノ瀬幸喜(帯広市)▽NPO法人日本氷彫刻会北海道地方本部帯広支部長賞 安田納(札幌市)▽全日本厨師協会北海道地方本部会長賞 福元崇(同)▽同帯広支部長賞 佐藤史門(同)▽帯広のまつり推進委員会会長賞 伊藤礼蔵(帯広市)

多彩な催し 広がる笑顔



氷の滑り台を楽しむ子どもたち



回転ソリで歓声を上げる子どもたち

氷まつりの歩み



1 第1回帯広氷まつり=1964年2月8日、帯広小 2 第10回、華やかに開幕し=1973年1月20日 3 第18回、冬の祭典の皮切り=1981年1月24日 4 第25回、開会式に花を添える道新オーロラファンタジア=1988年1月22日 5 第46回、色とりどりの花火が

冬の夜空に次々と打ち上げられた道新おびひろ冬花火=2009年1月30日 6 第41回、自分で作った氷のお面を飾る小学生たち=2004年1月28日 7 第49回、歓声を上げる子どもたちと歯を食いしばり押す大人が対照的な「回転ソリ」=2012年1月29日